

こうとう民報

2012年 1月号 87

江東区の職場・地域・議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行 とうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話 3648-5155 FAX 3648-5137
ホームページ http://www.koto-minpo.jp/

政治を国民の手に 取り戻す年に！



生活を守る政治に変えるチャンスのに

地区委員長

吉田 年男



いま「暮らしが大変」「何とかしてほしい」という国民の声には耳をかさず、野田首相は米国・財界から言われるままに「消費税10%増税」「社会保障と税の一体改革」などあらゆる分野で社会保障を切り捨て、日本経済を壊すTPPや普天間基地の辺野古移設を強引に押し進めようとしています。総選挙で掲げた政策(マニフェスト)は投げ捨てられ、政権交代を掲げた二大政党づくりも破綻寸前です。いまこそ「米国・財界いいなり政治」から抜けだして、国民の暮らし福祉優先の政治に転換をはかるために頑張り決意です。



2012年、希望の年に！

日本共産党都議会議員

あぜ上 三和子



激動の情勢のなかでの、新年の幕開けです。政権交代を果たした民主党は、国民の願いを裏切り大暴走。また、橋下大阪市長のように「言うことを聞かないものは切り捨てる」といったファシシヨ的な独裁政治の危険な流れも生まれています。全国各地で、TPP反対、基地撤去、原発ゼロなど様々な課題での運動が広がっている。このままの政治でいいのかと、新しい政治へ模索と探求が広がっている。

私も、被災者支援、脱原発と放射能から子ども達を守る取り組み、医療や介護・保育、教育の拡充を求める議会内外の運動などを通じて、色々な方々と交流を深めています。希望ある新しい政治をつくるため、今年も精いっぱい取り組んでまいります。



希望のもてる政治へ

日本共産党江東区議会議員団

昨年は、みなさんのご支援で7名の区議団を誕生させていただきました。その力で放射能対策や東日本大震災を教訓にした防災対策をはじめ介護施設、保育所の増設など数多くない成果を上げることができました。区当局は「行財政改革」と称して保育園の民間委託、ガン検診の有料化、区民館や文化センターなどの利用料の値上げ、更に国保料や介護保険料の値



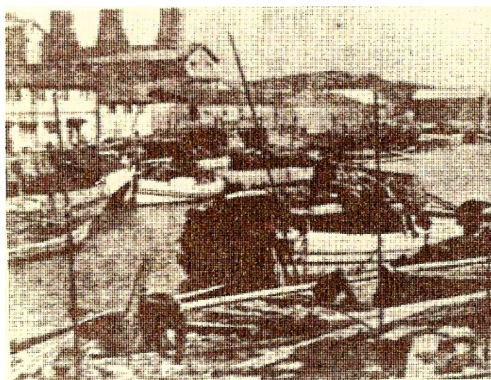
上げなど区民の負担を強め、その一方で、700億円を超す「ため込み基金」や豊洲への築地市場移転の促進などを進めています。こうした中で「基金を区民の暮らしに活用せよ」「食の安全を守れ」と主張し、更に「国民健康保険料の値下げ条例」を提案しました。共産党区議団は、みなさんと力を合わせその先頭で頑張っております。

朝野

党創立90周年の年が明けました。志位委員長の新春インタビューは

冒頭に3つの時期に概括した党史を語っています。戦前の不屈な先駆的なたたかいは、戦後党の発展に結実しました。米軍占領下の「50年問題」をふくめた第2の時期と安保闘争後に綱領を確定した第3の時期は、私たちが歩んできた歴史です。「政治対決の弁証法」の半世紀。特に1976年「春日質問」、89年「天安門事件」、91年「ソ連解体」等々、その都度、党の声明や数々の論文をエネルギーに充て活動し、日本共産党はいちばん元気な先進国の共産党と評価されるようになっていきます。「資本の蓄積は貧困の蓄積と照応している」とマルクスが解明したように、日本では大震災も加わり貧困と格差がひろがるもとで、社会保障と税の一体改革、TPP、普天間問題など、国民には大きな政治災害がふりかかるようになっていきます。その一方で、基地撤去のオール沖縄、原発ゼロを求めるオール福島、TPP反対の農林漁業界など、政治不信に乗じた反動的策動に隙を与えない共同が立ち上がってきています。今年こそ、試されずみのこの党を大きくして、消費税増税、保育、医療、介護、年金改悪などくらしや福祉を破壊する悪政に立ち向かう「オール日本」をめざして、新しい政治の幕開けの年にしたいものです。

「獵師町八か町の成立」



仙台堀川 (明治末ごろ)

概説

江東の歴史 (6)

江東区の開発の第二期には深川で獵師町 (漁師町) がつくられました。1629年頃、熊井理左衛門ら8人の漁師代表が幕府に願書を出し、隅田川東岸の永代橋近辺の干潟埋立工事を始め、外郭に波よけの堤防を築いて数年後に完成しました。

この町は漁師が大勢住んでいたのが獵師町と呼ばれ、8人の開発者を町名としていましたが、1695年の検地のさい新しい町名に改められました。

開発者の姓をとった町は、熊井町、相川町、諸町 (永代1丁目)、富吉町 (永代2丁目)、清住町 (清澄1、2丁目)、二つの町を合わせると九州佐賀湊に似ている佐賀町 (佐賀1、2丁目)、町内に流れる川にちなんだ黒江町 (永代2丁目)。のちに埋め立て前は島だった大島町を加えました。

これらの獵師町は江戸町奉行の支配下であり、年貢は幕府代官に納めました。

佐賀町には尾張家の御用菓子司の船橋屋や藍玉問家があり、清住町には仙台藩屋敷があって、南側の川を仙台堀川と呼びました。また黒江町には明治になって江東区への市電第1号が通り、諸町とともに築地に移転する前の魚河岸がたちました。

獵師町と同じ頃 (1627年)、深川永代寺の開祖長盛上人は永代島を拝領し、6万5百坪の土地を開発。2万2千坪余を永代寺と富岡八幡の建設用地とし、他の3万8千坪余を門前の町屋の敷地にあてました。これが富岡門前町、門前仲町、東仲町、山本町など、今の門前仲町、富岡町のおこりです。(昭和にはいった1931年、富岡公園地、富岡門前町、門前東仲町・数矢町が合併して富岡町となり、門前仲町、門前山本町と蛤町・黒江町の一部が合併して門前仲町となりました)

「さよなら原発・江東」原発ゼロ署名

安心して暮らせる日本を!

1月4日、「さよなら原発・江東」は、深川不動尊前で「原発ゼロ宣伝・署名」を20名の参加でおこないました。



「原発ゼロを求める署名です!」「原発からの撤退を求めていきましょう!」と呼び掛けると、振り返り署名してくれる人が目立ちます。「安全かどうかはわからないのに、再稼働するなんてどうかして

いけない!」「俺はあたまにきているんだ!」という怒りの声や、「これまで原発に頼りすぎていたんだよ。安全を第一に考えないといけない。自然エネルギーにいま変えていかないといけないよね」など自然エネルギーへの転換を求める声も相次ぎます。

「さよなら原発・江東」では昨年12月11日に都立・木場公園で空間放射線量の測定をおこない、木場大橋のたもとでは、毎時0.5マイクロシーベルトを超えるホットスポットになっていました。

今回の宣伝・署名活動では、測定結果をお知らせするビラも一緒に配布。子ども連れのパパ・ママからは「将来のことを考える」と、なくしていかないと

「消費増税されたら困るよな!」「困る!」と若者が署名。1時間の行動で署名は40筆、3人が消費税をなくす会の会員になりました。



「あぜ上三和子都議会議員は野田首相は2014年に8%、2015年に10%に引き上げると表明。社会保障のあらゆる分野で制度改悪をつづける一方、庶民に負担を押し付けようとしています。一緒に増税をやめさせましょう」と訴えました。

署名をした江東区内在住の一人は「いまは年金暮らし、これ以上消費税が上がったら生活が成り立たなくなってしまう」と話してくれました。

「消費税をなくす会・江東の事務局長松永三子代子さんは「大きな国民運動にして消費増税をやめさせなくては」と話します。

とダメですよね」「食べ物など、何を食べさせたらいいの不安」など心配をする声がありました。署名は1時間あまりで65筆寄せられました。庶民いじめの増税やめさせよう!



2012年 1月吉日
一いつとう民報編集部
本年もよろしくお
願いいたします。

*訂正
前号・江東の歴史(5)の22行目に「浜兵衛」とありますが、正しくは「治兵衛」「治兵衛稲荷」です。訂正してお詫び申し上げます。

党と後援会・新春のつどい
日時: 2月24日(金) 18時半~
場所: 江東区総合区民センター (2F・レクホール)
宮本徹 衆議院東京比例ブロック 候補も参加します!
主催: 江東区日本共産党後援会 日本共産党江東地区委員会

行事日程
2月10日(金)「第三回都立聖蹟院存続の会総会」
18時~江東区総合区民センター(第四研修室)
2月15日(水)「江東区民春闘学習集会」江東区労働連18時半~江東文化センター(第四研修室)
2月16日(木)「税金学習決起集会」江東税制民主協会 19時~土建江東支部会館